

T-36



**IP回線、FeliCaカードリーダーを利用した
ローカルセキュリティシステムのご提案**



竹中センサーグループ

竹中エンジニアリング株式会社

IP回線、FeliCaカードリーダーを利用した ローカルセキュリティシステムのご提案



IPコントローラ(双方向無線対応型)
RXT-700CTI



FeliCa対応カードリーダー
FC-100

セキュリティシステムに求められていること

誰が何時警備を開始したか、解除したかの履歴を管理したいと言ったご要望が増えています。

■ 事務所・店舗の場合

- 誰がいつ警備を開始したか（最終いつ帰ったか）
- 誰がいつ警備を解除したか（最初に誰が出勤したか）
- 誰が休業日に出勤し解除したか
- セキュリティシステムが夜間、休日警備に入っているかどうか

■ ホームセキュリティの場合

- ご両親が共働きの場合、お子さまが学校から帰宅したか
また、いつ出かけたか知りたい

また、どのセンサーが警報動作したか、電池切れなど異常が発生したかを特定できればメンテナンスしやすいと言ったご要望が増えています。

機器のご紹介

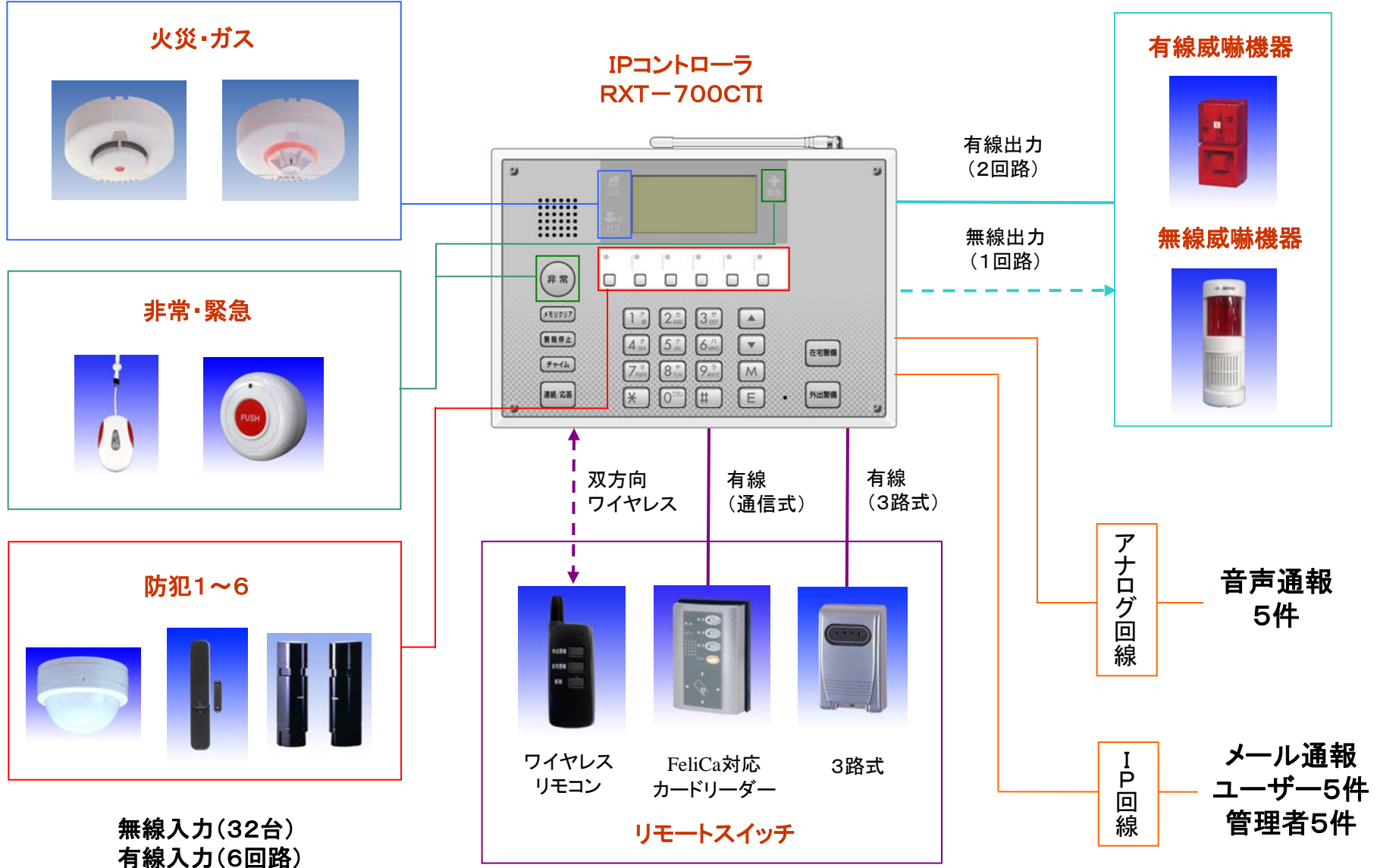


IPコントローラ(双方向無線対応型)
RXT-700CTI



FeliCa対応カードリーダー
FC-100

RXT-700CTIのシステム系統



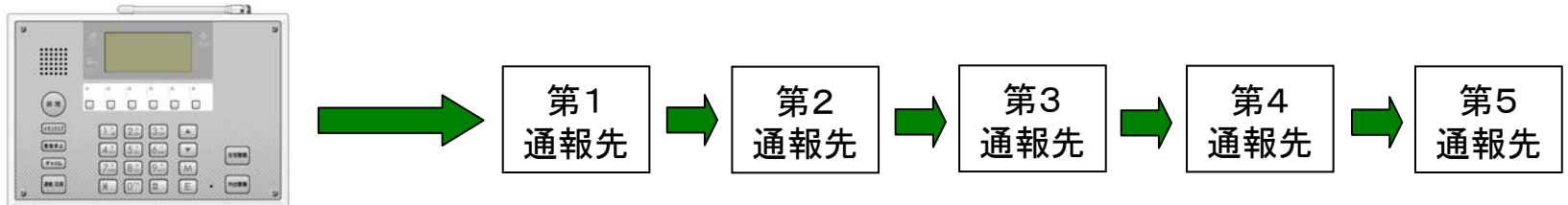
RXT-700CTIの特徴

- ワイヤレス受信ユニット内蔵の通報機一体型コントローラ
- 従来のアナログ回線での音声通報だけでなく、**IP回線でのメール通報も可能**
- **無線センサー32台と有線センサ6回路**の接続が可能(併用も可能)
- 防犯6回路、非常、火災、ガス、緊急、連絡の入力があり、本格的な防犯に対応
- 多種多様な警備操作インターフェイス
 1. FeliCa対応カードリーダー:FC-100
 2. 双方向リモコン:RS-001
 3. 3路式リモコン(KE-502R、SAS-2010、NT-5020等)
 4. 本体ボタン暗証番号(ディレイタイマーを使用)※3路式リモコン以外は**誰が操作したかを特定することが可能**
- **外部出力を2系統装備し**、外周センサー動作時と室内センサー動作時の威嚇方法を変える事が出来ます
 - 外周センサー動作時 : ライトで威嚇
 - 室内センサー動作時 : サイレンとフラッシュライトで威嚇
- **警報・警備開始／解除・異常の発生イベント履歴を256件まで表示可能**

IP回線による通報のメリット

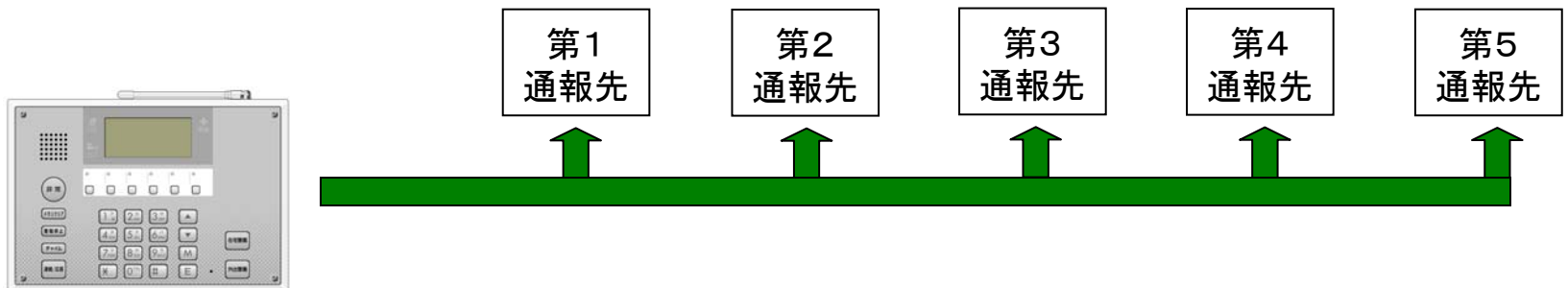
1. 従来のアナログ回線による音声通報

順番に通報を行うため第5通報先に連絡が入るまで時間がかかる
一通報毎に電話料金が課金される



2. IP回線によるメール通報

同時に通報を行うため全員に一斉に通報が完了する
IP回線を使用するため定額料金であり、一通報毎の課金がない



FeliCaカードリーダーを使用するメリット

FeliCa対応カードリーダーのメリット

ユーザー様がお持ちのフェリカカード又はおさいふ携帯が使用できる
どのカードで操作したか判断が出来る
(誰が何時警備／解除操作をしたか、メール若しくは本体の履歴で確認できます)

※FC-100はRXT-700CTI専用のカードリーダーです



■フェリカカードの例

交通系カード



〇〇社長



〇〇部長

電子マネー系カード



〇〇課長

おさいふ携帯



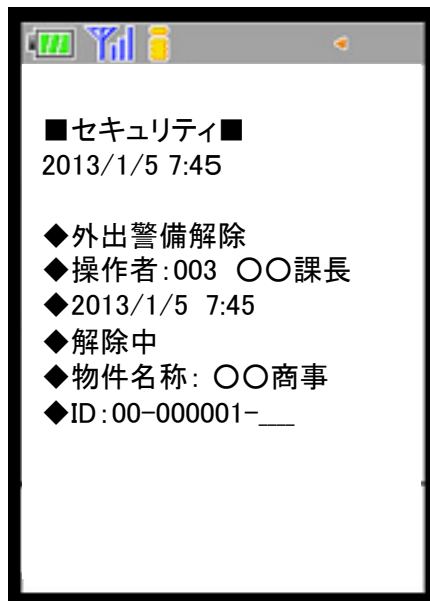
〇〇社員

RXT-700CTIを使ったソリューション1

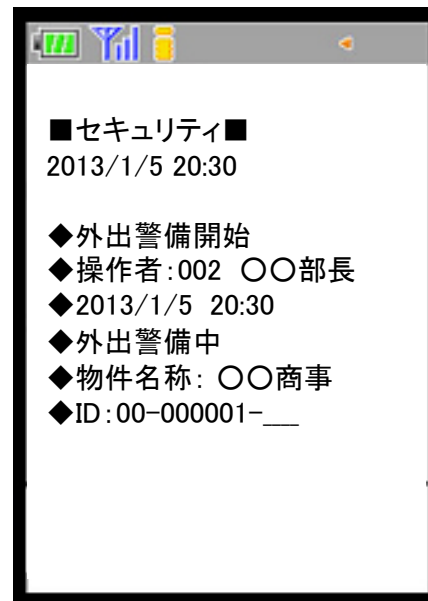
■事務所や店舗の出入り管理ができる

誰が朝一番に出勤して警備を解除したか、誰が最終警備開始して帰ったか、誰が休日出勤して警備を解除したかを管理者にメール送信することで社員の出入りを管理できます

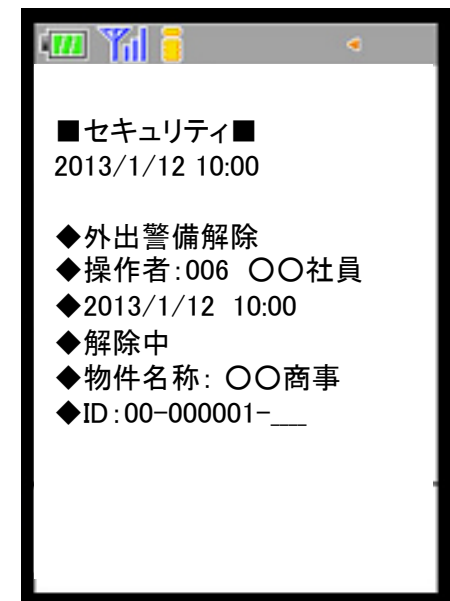
●メール画面イメージ



1. ○○課長が朝一番に出勤



2. ○○部長が最終退出



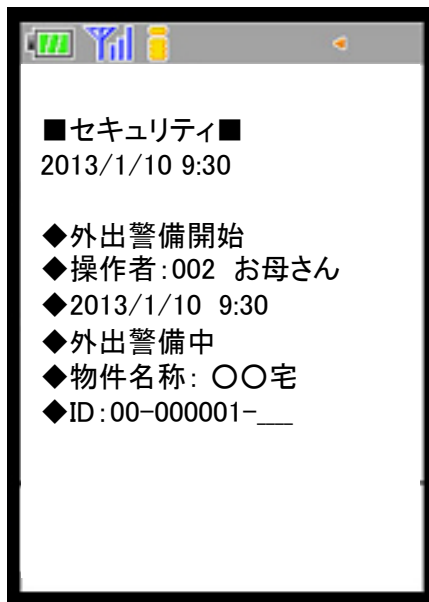
3. ○○社員が休日出勤

RXT-700CTIを使ったソリューション2

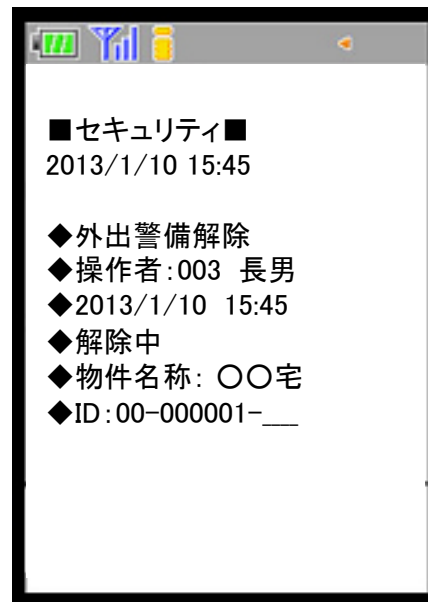
■ホームセキュリティで子供の帰宅を管理できる

共働きのご家庭の場合、警備開始／解除の情報をご両親の携帯にメールすることで、何時子供が学校から帰ったか、何時子供が塾に出かけたのかを知ることができます

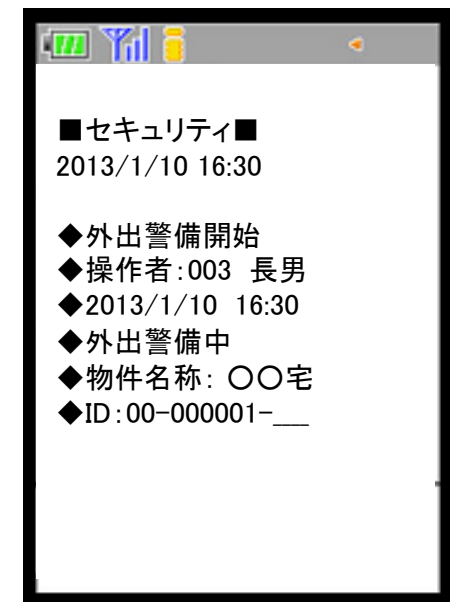
●メール画面イメージ



1. 奥様が会社に出勤



2. 長男が学校から帰宅



3. 長男が塾に出かける

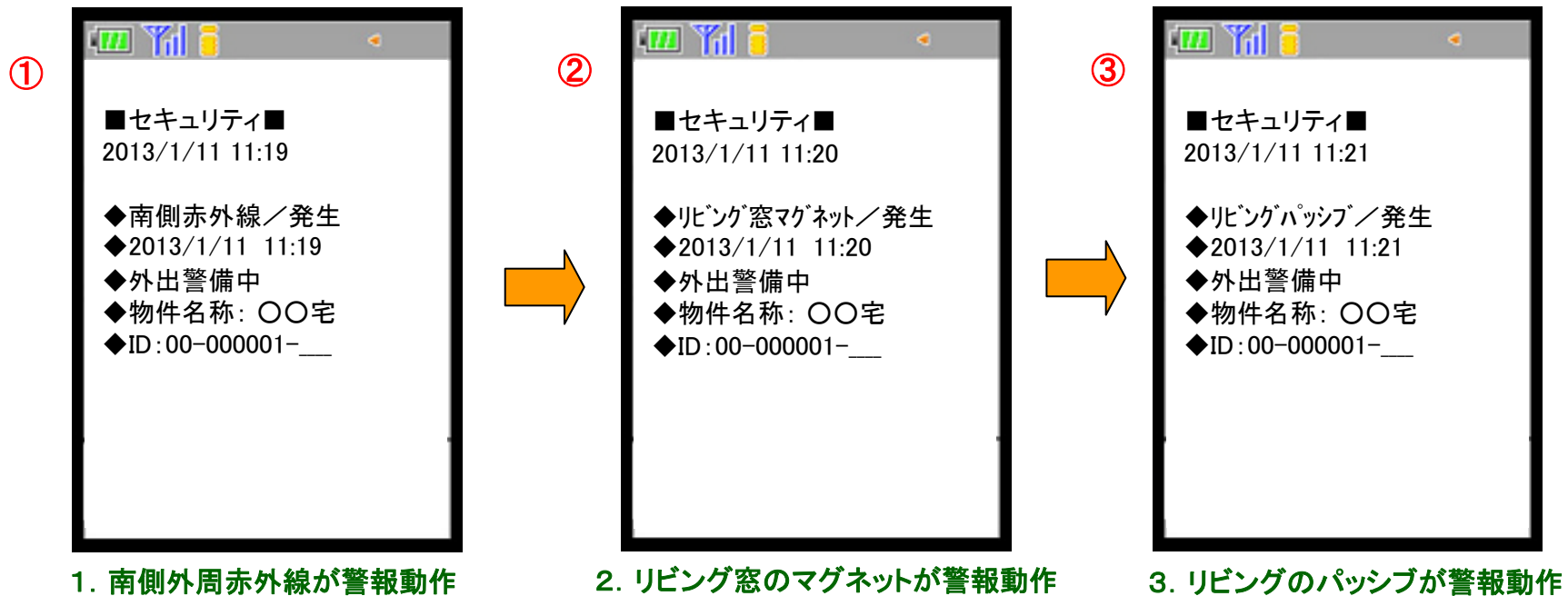
RXT-700CTIを使ったソリューション3

■侵入者の経路が容易に特定できる

設置したセンサー全てに名前を付けることが出来、
メール通報と併用することで どの経路で侵入者が
入ったかを特定する事が出来ます。
※音声通報と併用する事が出来ます。



●メール画面イメージ



RXT-700CTIを使ったソリューション4

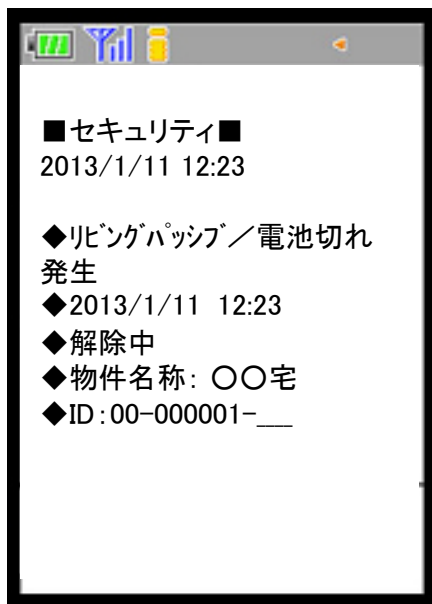
■システムのメンテナンスが容易に出来る

電池切れ、タンパー、停電、回線断線などの異常をシステムの管理者(販売会社)にメールすることで容易にメンテナンス対応を行うことが可能です。

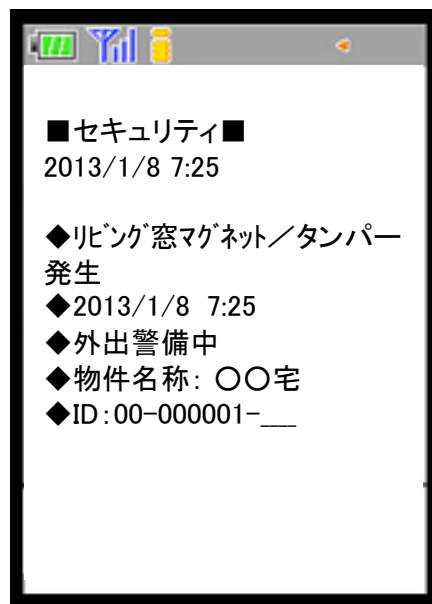
電池切れの場合、どの無線センサーが発生したか特定できますので、事前に必要な電池を準備できるなどメンテナンスの対応が容易になります。

また、誤動作発生時も時間とセンサーの特定が容易に出来ます。

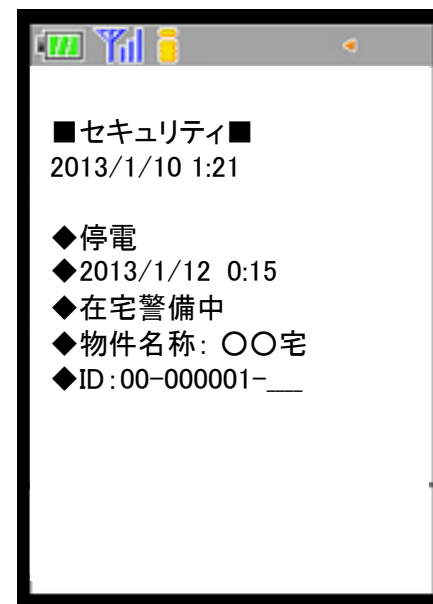
●メール画面イメージ



1. リビングのパッシブセンサが電池切れ



2. リビング窓マグネットがタンパー(状態)異常



3. 停電発生